

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,494,582,428
負債 (b)	407,772,897
基本金 (c)	281,347,897
国庫補助金等特別積立金 (d)	186,243,868
合計 (a - b - c - d)	619,217,766

- 手入力 (必須入力) するセルです。 (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」掲載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

項目	金額
合計 (a)	1,048,842,308

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	4,296,000
1年以内返済予定リース債務	5,386,332
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	30,414,000
リース債務	6,263,875
合計 (b)	46,360,207

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	1,048,842,308
対応負債合計 (b)	46,360,207
対応基本金 (c)	281,347,897
国庫補助金等特別積立金 (d)	186,243,868
合計 (a - b - c - d)	534,890,336

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 従来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小規模な事業用 を記録する)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				自己資金比率			合計額			
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たりの 単価 (a)		建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)	③、④のいずれか 高い方の率	⑤一般的自己 資金比率		⑥建設時自己資金比率		
							出稼建物建設時単 価 (b)	建設時延べ床 面積 (c)						d/b	d/c	
特別養護老人ホーム(かみ-あつこ)	1993	3,087,700		102,964,950	605,877,538	1,249	290,000	794,372,921	3,087,700	1,127	1,249	24%	-	24.0%	181,617,847	
高齢者生活支援(ひのきみち)	2001	1,201,890		37,604,000	130,573,030	1,286	290,000	232,243,927	1,201,890	1,501	1,501	24%	-	24.0%	47,037,628	
ケアセンター(かみ-もみち)	2009	864,640	179,044,018	20,034,000	101,699,920	1,262	290,000	207,383,018	864,640	1,209	1,262	24%	179,044,018	86.3%	86.3%	110,761,993
ケアセンター(かみ-上野柳)	2011	320,110	25,345,937	652,536	21,424,122	1,195	290,000	53,803,806	320,110	1,725	1,725	24%	25,345,937	47.1%	47.1%	17,406,963
ケアセンター(かみ-上野柳)	2011	1,364,690	108,054,563	2,781,864	95,611,215	1,195	290,000	233,650,694	1,364,690	1,694	1,694	24%	108,054,563	46.2%	46.2%	74,828,013
合計																431,652,044

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輻等の更新に必要な費用

項目	金額
合計	106,001,019

(4) 合計

項目	金額
従来の建替費用	431,652,044
大規模修繕に必要な費用	63,227,589
設備・車輻等の更新に必要な費用	106,001,019
合計	600,880,652

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	845,213,823	12	3	211,303,455

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	845,213,823	12	12	845,213,823

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	619,217,766		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	534,890,336		※「5. 計算の特例」の適用有無を 変更する場合、以 下のセルから選択す ること。
再取得に必要な財産	0	1,380,104,139	
必要な運転資金	0		
計算の特例	845,213,823		
合計	-760,880,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-760,880,000
社会福祉充実計画費用残	0
合計	-760,880,000

(2) 大規模修繕に必要な費用

高価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合 貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	合計額 (①、②のいずれか 高い方の率)
605,877,528	23%	102,964,950	36,386,881	-	-	36,386,881
130,573,030	23%	37,604,000	0	-	-	0
101,699,920	23%	20,034,000	3,356,982	-	-	3,356,981
21,424,122	23%	652,536	4,275,012	-	-	4,275,012
95,611,215	23%	2,781,864	19,208,715	-	-	19,208,715
						63,227,589